

5月31日(土)  
13:00~13:45

# 東京大学大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻 修士・博士課程入学試験ガイダンス

1. 専攻長からのメッセージ(5分)(専攻長 廣瀬敬)
2. 大学院の教育体制紹介(15分)(教務委員長 今田晋亮)
3. 大学院入学試験について(20分) (同上)
4. 質疑応答

東京大学大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻  
専攻長挨拶

地球惑星科学専攻・専攻長  
廣瀬 敬

東京大学大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻  
大学院教育研究体制

地球惑星科学専攻・教務委員長  
今田 晋亮

# 東京大学大学院 理学系研究科 地球惑星科学専攻



# 東京大学大学院 理学系研究科 地球惑星科学専攻

- 2000年4月発足
  - 地球惑星物理学、地質学、鉱物学、地理学専攻が統合再編
- 地球と惑星のあらゆる時間・空間スケールの現象を対象とし、あらゆる手法を用いて、その総合的理解を目指し、新しい地球惑星科学の創造を行う
- 日本における地球惑星科学研究教育の最大拠点
  - 教員（教授・准教授・講師） 119名
  - 大学院修士課程定員 101名/学年
  - 大学院博士課程定員 41名/学年

# 東京大学大学院 理学系研究科 地球惑星科学専攻

東京大学(他学部・他学科)、北海道大学、東北大学、山形大学、東京農工大学、東京海洋大学、お茶の水女子大学、茨城大学、千葉大学、筑波大学、信州大学、新潟大学、名古屋大学、静岡大学、京都大学、広島大学、熊本大学、早稲田大学、慶應義塾大学、東邦大学、日本大学、日本女子大学、東京理科大学 など



東京大学理学部  
地球惑星物理学科  
定員 **32**名



東京大学理学部  
地球惑星環境学科  
定員 **20**名



東京大学大学院  
理学系研究科  
地球惑星科学専攻  
修士課程  
定員 **101**名

# 参考：地球惑星科学専攻HP

## 学生の声

東京大学 大学院理学系研究科・理学部  
地球惑星科学専攻・地球惑星物理学科・地球惑星環境学科  
Department of Earth and Planetary Science, The University of Tokyo

概要 学部専門課程 大学院課程 メンバー向け情報 |Ewebサイト ⇄ EN 🔍

★ HOME > FOCUS > 学生の声

### 学生の声 - 一覧 -

■ FOCUS > 学生の声



### 学生の声 Student Life

“地球惑星科学専攻”ってどんなところ？  
地惑を選んだわけ、入試対策、当日の様子  
日々の研究や学生生活まで  
先輩たちからの声をお届けします。



【学生の声2023】世界最北の大学・UNISでの滞在

© 2024-02-07



【Student Life 2023】 Hot salty water beneath volcanos: six months as a JSPS fellow in the University of Tokyo

© 2023-11-16



【学生の声2023】他大学からの進学：「海」の世界へ

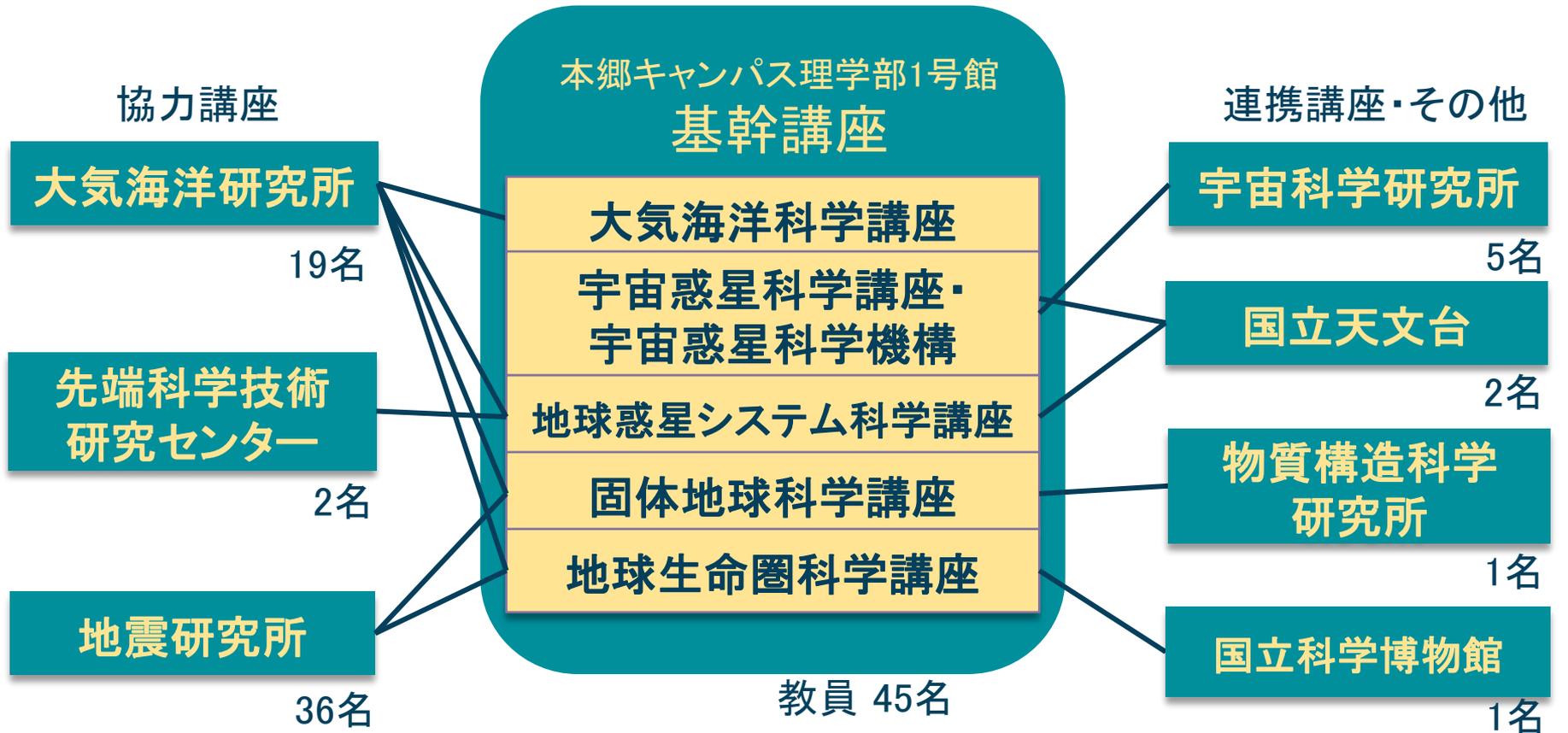
© 2023-07-26



# 5つの研究グループ

- **大気海洋科学グループ** 大気・海洋の流れと乱れ、大気海洋相互作用、大気海洋物質の組成変動、大気海洋変動の予測
- **宇宙惑星科学グループ** 惑星・衛星、地球・惑星電磁圏、太陽系空間、宇宙空間、系外惑星系の特殊性、共通性、相互作用
- **地球惑星システム科学グループ** 地球惑星システムの形成・進化、地球表層環境、人類・生命の持続的生存条件、相互作用
- **固体地球科学グループ** 固体地球の内部構造・組成・状態、地震・火山・地殻変動、プレート・マントル・コアのダイナミクス
- **地球生命圏科学グループ** 地球生命圏情報の解読、地圏物質の形成条件、地圏環境変動、生命の誕生と進化及び多様性

# 研究グループを構成する講座



<関連専攻・研究科・研究機関>

地殻化学実験施設、工学系研究科、新領域創成科学研究科、総合文化研究科、情報学環、空間情報科学研究センター、総合研究博物館

# 研究グループごとの講義例

赤字は学部共通科目

## 大気海洋科学グループ

- 地球流体力学、大気物理学、海洋物理学、気候力学、大気海洋物質科学、大気海洋予測論

## 宇宙惑星科学グループ

- 惑星大気学、比較惑星学基礎論、宇宙プラズマ物理学、惑星探査学、比較惑星学、宇宙惑星物質科学、宇宙空間物理学Ⅰ、宇宙空間物理学Ⅱ

## 地球惑星システム科学グループ

- 地球史学、地球惑星物質循環システム学、大気海洋循環学、大気海洋化学、気候学システム学、古気候・古海洋学、古環境学、環境生態学、地球惑星環境進化学、地球惑星内部進化学

## 固体地球科学グループ

- 弾性体力学、地球力学、地球惑星内部物質科学、地震波動論、地球内部ダイナミクス、地球電磁気学、マグマ学、火山学基礎論、変動帯テクトニクス、地震物理学、地球レオロジー、宇宙地球化学

## 地球生命圏科学グループ

- 地球生命科学、地圏環境進化学、回折結晶学、生命圏環境形成論、生体鉱物学、進化古生物学、生命圏進化学、地球生命進化学、地球環境化学、地球微生物学、資源地質学

# 課程修了に必要なこと

## ● 修業年限・在学年限・休学期間

	修業年限	在学年限	休学期間
修士課程	2年	3年	2年
博士課程	3年	5年	3年

学部講義を履修することもでき、地球惑星科学の基礎から補強できる

## ● 修了要件

修士課程 30単位（必修14単位、講義等16単位）  
博士課程 20単位（必修14単位、講義等6単位）

〈必修科目〉

セミナー：論文講読（2単位）＋コロキウム（2単位）

研究（修士・博士）論文：特別研究（10単位）

# 経済的支援

- **日本学生支援機構の奨学金**

- 第一種: 無利子貸与
  - ・優れた業績による返還免除制度(修士・博士)
  - ・採用時返還免除制度内定制度(修士・博士)
- 第二種: 利息付き貸与(在学中は無利息)  
第一種奨学金より緩い基準により選考貸与。返還免除制度なし

- **授業料免除**

- 納付困難な学生に対して授業料免除・延納制度あり

- **宇宙地球フロンティア国際卓越大学院プログラム(IGPEES)**  
コース生(修士課程(RAとして17万円/月)・博士課程(18万円/月))

- **変革を駆動する先端物理・数学プログラム(FoPM)**  
コース生(修士課程(RAとして17万円/月)・博士課程(18万円/月))

- **理学系RA**

博士: 10万円/月 × 1か月, 5万円/月 × 8か月

修士: 4万円/月 × 14ヶ月 など

- ~博士課程においては~

- 日本学術振興会特別研究員(DC1, DC2)(20万円/月)
- グリーントランスフォーメーション(GX)を先導する高度人材育成(18万円/月)  
(研究費34万/年)

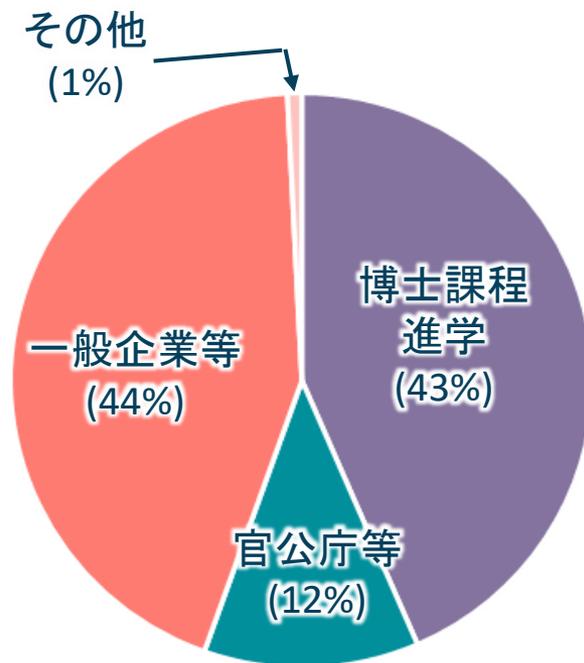
# 就職支援

- 就職情報
  - 求人票情報掲載(専攻HP、事務室外掲示板等)
  - 会社説明会、セミナー案内の情報発信
- 就職支援組織
  - 理工連携キャリア支援室
  - 東京大学キャリアサポート室

# 修士課程修了生の進路

## R2～R6年度修了者の例(平均)

(2020～2024)



### － 一般企業就職先

AGC(株)、(株)クボタ、(株)ニコン、キヤノン(株)、ソニー(株)、ダイキン工業(株)、NTT、イーソル(株)、PwCコンサルティング合同会社、アクセンチュア(株)、日本総合研究所、株式会社船井総合研究所、NHK、日本経済新聞社、住友商事(株)、(株)オープンハウス、楽天グループ(株)、(株)ゼンショーホールディングス、国際石油開発帝石(株)など

### － その他、大学再入学等

東京大学大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻

2026年度(2025実施)

修士・博士大学院入学試験

について

# 入学試験関連日程

2025年4月末(web上にて)	募集要項配布開始(理学系研究科HP)
2025年5月31日(土)	地球惑星科学専攻入試ガイダンス
～出願期限	〈修士・博士外部生共通〉TOEFL iBT(ただし、TOEFL iBT Home Editionは不可)または TOEIC Listening & Reading Testのいずれかのスコア提出(試験実施団体のWebサイト&理学系研究科のWeb出願システム)
2025年6月18日(水)～6月24日(火)	出願期間(オンライン) ※志願者は、出願前に志望指導教員に必ず連絡し、受け入れの内諾を得てください。
2025年8月8日(金) 16:00 ㄨ	〈修士〉小論文・希望グループ調査票提出
2025年8月19日(火)	〈修士・博士共通〉筆記試験
2025年8月28日(木)	〈修士〉口述試験対象者発表
2025年9月1日(月)～9月2日(火)	〈修士〉口述試験
2025年9月17日(水)	〈修士〉合格発表 〈博士〉修論審査対象者発表

# 入学試験関連日程〈博士外部生〉

2025年4月末(web上にて)	募集要項配布開始(理学系研究科HP)
2025年5月31日(土)	地球惑星科学専攻入試ガイダンス
～出願期限	TOEFL iBT(ただし、TOEFL iBT Home Editionは不可)または TOEIC Listening & Reading Testのいずれかのスコア提出(試験実施団体のWebサイト&理学系研究科のWeb出願システム)
2025年6月18日(水)～6月24日(火)	出願期間(オンライン) ※志願者は、出願前に志望指導教員に必ず連絡し、受け入れの内諾を得てください。
2025年8月19日(火)	筆記試験
2025年9月17日(水)	修士論文審査対象者発表
2026年1月5日(月)12:00必着	修士論文タイトル提出(メール)
2026年1月15日(木)12:00必着	審査用修士論文・研究計画書提出(電子データ)
2026年1月27日(火)～1月29日(木)のいずれか1日	修士論文発表審査・口述試験(対面)
2026年3月3日(火)	最終合格者発表

# 筆記試験〈修士・博士共通〉

- 試験日：8月19日(火)
- 試験会場、時間割は受験票ダウンロード時に確認可能
- 試験科目

~~午前：外国語(英語)~~

2025年以降はスコア提出に変更

午後：専門科目

# 外国語(英語)試験のスコア提出

- 2025年度実施入試からTOEFL iBTまたはTOEIC Listening & Reading Testのいずれかのスコア提出の方式となります
- TOEFL iBT Home Editionは認めません
- TOEICは日本国内で受験した場合に限ります
- 試験日(Test Date)が2023年10月1日以降のスコアを有効とします

東京大学 大学院理学系研究科・理学部  
地球惑星科学専攻・地球惑星物理学科・地球惑星環境学科  
Department of Earth and Planetary Science, The University of Tokyo

概要 学部専門課程 大学院課程 メンバー向け情報 Q

★ HOME > 大学院入学案内 >

【2026年度入学者向け】令和8(2026)年度地球惑星科学専攻入学試験(修士課程および博士課程)の実施方法の変更について

■ 大学院入学案内 | 入試 | © 2024-04-15

2024年4月15日掲載

**専攻のHPで確認**

令和7(2025)年度に実施する令和8(2026)年度地球惑星科学専攻の入学試験の外国語試験(英語)において、これまで行ってきたTOEFL ITP(会場受験)の方式から、TOEFL iBT(ただし、TOEFL iBT Home Editionは不可)またはTOEIC Listening & Reading Testのいずれかのスコア提出の方式へ、変更します。

試験日(Test Date)が2023年10月1日以降のスコアを有効とします。

出願する可能性のある学生は、準備を進めてください。詳細はこちらのページに追記してお知らせします。

2024年10月1日掲載

TOEFL スコアまたはTOEICスコアの提出について

# 専門科目試験

- 解答時間120分
- 下記5科目のうちから2科目選択  
数学、物理学、化学、**生物学**、**地球科学**  
2025年から記述式問題が増える
- 選択する科目の事前申請は不要
- **受験要望科目**に注意

# 生物学と地球科学の変更点

- 2026年度(2025実施)修士・博士大学院入学試験から、生物学と地球科学において記述式問題の出題が増えます
- 過去の入試問題を参考にする際は注意してください

# 受験要望科目とは

- 各教員が指導することになる合格者に要望する受験科目（要望のない教員もいる）
- 指導を受けたいと考えている特定の教員が要望科目を指定している場合には、指定されている要望科目で受験しないと、合格しても指導教員にならない可能性があります

The screenshot shows a website interface for graduate courses. At the top, there is a section for '修士課程' (Master's Course) with a link to '2024年度 (2023年度実施) 修士課程学生募集について 理学系募集要項はこちら'. Below this is a section for '博士課程' (Doctoral Course) with two links: '2024年度 (2023年度実施) 博士課程学生募集について (外部生向け情報)' and '2024年度 (2023年度実施) 博士課程学生募集について (内部生向け情報) 理学系募集要項はこちら'. A large pink button with the text '専攻のHPで確認' is overlaid on the right side. At the bottom, there is a navigation bar with four icons: a pencil (labeled '教員リスト・要望科目'), a document with a checkmark (labeled '出題予定範囲'), a book (labeled '過去問題集'), and a question mark (labeled 'よくあるご質問'). The '教員リスト・要望科目' icon is circled in red.

修士課程

- [2024年度 \(2023年度実施\) 修士課程学生募集について 理学系募集要項はこちら](#)

専攻のHPで確認

博士課程

- [2024年度 \(2023年度実施\) 博士課程学生募集について \(外部生向け情報\)](#)
- [2024年度 \(2023年度実施\) 博士課程学生募集について \(内部生向け情報\) 理学系募集要項はこちら](#)

教員リスト・要望科目

出題予定範囲

過去問題集

よくあるご質問

# 過去の入試問題

## 大学院入試（修士・博士課程）過去問題集

★ HOME > 大学入入学案内 > 大学入試（修士・博士課程）過去問題集

地球惑星科学専攻 大学院入試の過去問題集を過去5年分掲載しています（PDF形式）。  
掲載されている試験問題に関するご質問にはお答えしていません。



外国語（英語）試験はTOEFL-ITPで行います。TOEFL-ITPのサンプルテストは下記より無料で入手可能です。

<https://www.toefl-ibt.jp/toefl-ipt/testtaker/preparation.html>

[2023.12更新] 令和6年度専門科目追加

令和6年度 専門科目

# 小論文〈修士〉

- 事前提出
- 「大学院入学後に進みたい分野と行いたい研究内容について、明確にかつ論理的に述べて下さい（800字程度）」
- 小論文の内容により
  - どの研究グループで口述試験を受けるかが決定（口述試験対象者の発表と同時に指定）
  - 合否判定の資料にもなる

# 筆記試験から口述試験へ〈修士〉

- 口述試験対象者発表 8月28日(木)
  - 口述試験を受けるグループも同時に発表
  - 複数のグループの面接を受ける可能性有り
- 口述試験日 9月1日(月)～9月2日(火)
- 5つのグループに分かれて実施
  - 大気海洋科学
  - 宇宙惑星科学
  - 地球惑星システム科学
  - 固体地球科学
  - 地球生命圏科学

# 最終合否判定〈修士〉

- 筆記試験と口述試験の成績を総合評価
- 研究グループ単位で合否判定
  - 口述試験を受けたグループそれぞれについて
  - 複数のグループに合格する場合あり
  - 合格したグループ以外への配属はできない
- 合格者発表
  - 9月17日(水)

# 指導教員決定方法〈修士〉

- 合格したグループと進路アドバイザー（各グループの進路相談担当教員）を連絡
- 研究室訪問（9月下旬）
  - 自分の希望又は進路アドバイザーの推薦
  - なるべく多くの可能性を検討
- 志望指導教員希望調査（10月下旬）
  - 第3希望までの志望指導教員名を報告
  - 希望が集中した場合、調整
- 指導教員決定（11月中旬）
  - 決定した指導教員を発表
  - 決定しない場合、再度希望調査→調整

# 指導教員決定の際の注意〈修士〉

- 研究室を訪問して話を良く聞いてください
- 幅広い可能性を検討してください
- 1人の教員が指導できる学生は1学年原則2名まで(入学時)
- 希望が集中した場合は調整を行います
- 合格者のうち93%(2022年度実施入試)・90%(2023年度実施入試)・95%(2024年度実施入試)が第一希望の教員に配属されています
- 希望する教員につけない可能性があります
- 今後着任予定の教員もいるので、専攻のHPを随時確認してください

# 願書提出・入学試験までに・・・

- 専攻HP等で情報を確認の上、よく検討してください
  - 自分のやりたい研究分野はどの研究グループにあるか？
  - どのような教員がいるのか？
  - どの教員に指導を受けるのがよさそうか？
- 事前に教員に連絡し、相談することをお勧めします  
(特に他大学、他学部からの受験者)

# 質疑応答